

別添

令和4年度農山漁村振興交付金事業実施提案書
(農山漁村発イノベーション対策(農山漁村発イノベーション
サポート事業「地域の食の絆強化推進運動事業」))

年 月 日作成

農林水産省農村振興局長 殿

代表者住所
団体等名称
代表者氏名
運営責任者氏名
電話番号

- 1 事業内容
地域の食の絆強化推進運動事業
- 2 事業実施提案内容
別紙「農山漁村振興交付金事業実施提案書」のとおり

注1 電話番号は常時連絡が可能な代表者又は運営責任者の番号を登録してください。携帯電話の番号でも構いません。

注2 補助金等交付候補者の選定結果は、記載された所在地及び代表者宛に送付されます。

農山漁村振興交付金事業実施提案書
**(農山漁村発イノベーション対策(農山漁村発イノベーション
サポート事業「地域の食の絆強化推進運動事業」))**

第1 事業実施主体の概要等

1 団体概要		
事業 担 当 者 名 及 び 連 絡 先	団体名	
	氏名(ふりがな)	
	所属(部署名等)	
	役職	
	所在地	
	電話番号	FAX番号
	メールアドレス	URL
	2 事業の実施体制	

- (注) 1 団体概要欄には、責任体制が把握できるように記載すること。
2 団体概要欄には、事業を実施できる能力、事業に係る経理その他の事務について適切な管理体制及び処理能力を有する内容を示すこと。
3 事業の実施体制欄には、事業に関する者の全体像が把握できるように記載すること。

第2 事業の目的

--

第3 事業の内容

取組内容	実施時期・回数	実施場所・対象者数	備考

第4 取組により期待される成果目標及び効果

--

- (注)
- 1 成果目標及び効果については定量的に記載すること。
 - 2 本事業を通じて、地域産品の消費拡大にどのように、どの程度貢献するかが明らかになるよう成果目標を設定すること。
 - 3 コーディネーターを派遣した施設給食における地場産農林水産物の使用割合を〇%以上向上させる、といった成果目標を設定すること。
記載した目標の達成状況を定量的に確認できる成果目標を設定すること。
 - 4 1から3までを踏まえて設定した成果目標の計測・確認方法を明らかにし、事業の実施前後で比較し、検証する方法を記載すること。

第5 事業スケジュール等

時期	取組内容（事業の内容）

(注) 1 事業の開始から終了に至るまでの取組を時系列に沿って記載すること。

第6 事業計画とその経費の内訳（※ 積算資料を添付して下さい。）

取組内容と主な経費

(単位：千円)

取組内容	総事業費	本交付金	他の補助金等	自己資金	備考
	①=②+③+④	②	③	④	

(注) 1 経費積算の根拠（単価、員数、日数等を明記した計算式等）を備考欄に記載してください。

2 「他の補助金等」又は「自己資金」がある場合は、資金の性格（相手方、資金の受入時期等）を備考欄に記載してください。

3 交付金の交付決定前に発生する経費は、自己負担となります。

4 事業の一部を他の民間団体に委託する場合は、該当部分の経費が分かるように記載してください。

5 謝金及び賃金については、その単価等が分かる資料を添付してください。

第7 応募に関する事項

過去の類似・関連事業の実績、実施内容等

事業担当者の業績等

※事業担当者全員の業績を事業担当者ごとに具体的に記載してください。

1. 農林 太郎 (所属・役職)

2. 農林 花子 (所属・役職)

重複申請の有無 有・無

※有の場合は、申請中の応募事業名及び事業概要を記載してください。

※令和4年度事業として既に採択が決定している事業があれば、その事業名及び事業概要を記載してください。

過去3年以内における補助金等の交付決定取消の原因となる行為の有無及びその概要

※該当する場合は、当該取消を受けた日も記載してください。

(注) 1 必要に応じ、関係資料を添付してください。